

事例 8：バックホウに挟まれ作業員が死亡

施工

土木・建設工事

挟まれ・巻き込まれ

植栽をブルーシートで養生していた作業員が、旋回したバックホウと電柱の間に挟まれて、死亡した。

原因

- ・重機回転半径内への立入禁止が徹底されていない。
- ・オペレーターは建設機械誘導員の指示なく重機を運転しており、安全確認が不十分であった。
- ・養生シート設置と舗装壊し作業が並行して行われており、作業手順が不明確だった。

結果：死亡

- ・圧死

教訓

重機オペレーターは建設機械誘導員の指示があるまで重機を操作させない。全作業員に対し、重機回転半径内への原則立入禁止する。やむを得ず立ち入る場合は、専任の建設機械誘導員の指示に従うことを徹底させる。作業に支障のない範囲で立入禁止区域をコーンバー等で囲う。重機の稼働中は並行作業を行わせない。

行動

- ・バックホウで舗装を剥がしダンプに舗装ガラを投入するため旋回したところ、民地際にてブルーシートで植栽養生をしていた作業員が、バックホウ後部と電柱に挟まれた。

